

JPNIC・ICATの共同研究の現状

JPNIC db-wg (データベース検討部会)
ca-tf (認証技術タスクフォース)

戸田 洋三

概要

- ☆ JPNICの紹介
- ☆ 現状の問題点
- ☆ JPNICの取り組み
- ☆ CAの試行(1)
- ☆ CAの試行(2)
- ☆ 問題点
- ☆ 今後の方向について
- ☆ 参考文献

JPNIC

日本ネットワークインフォメーションセンター

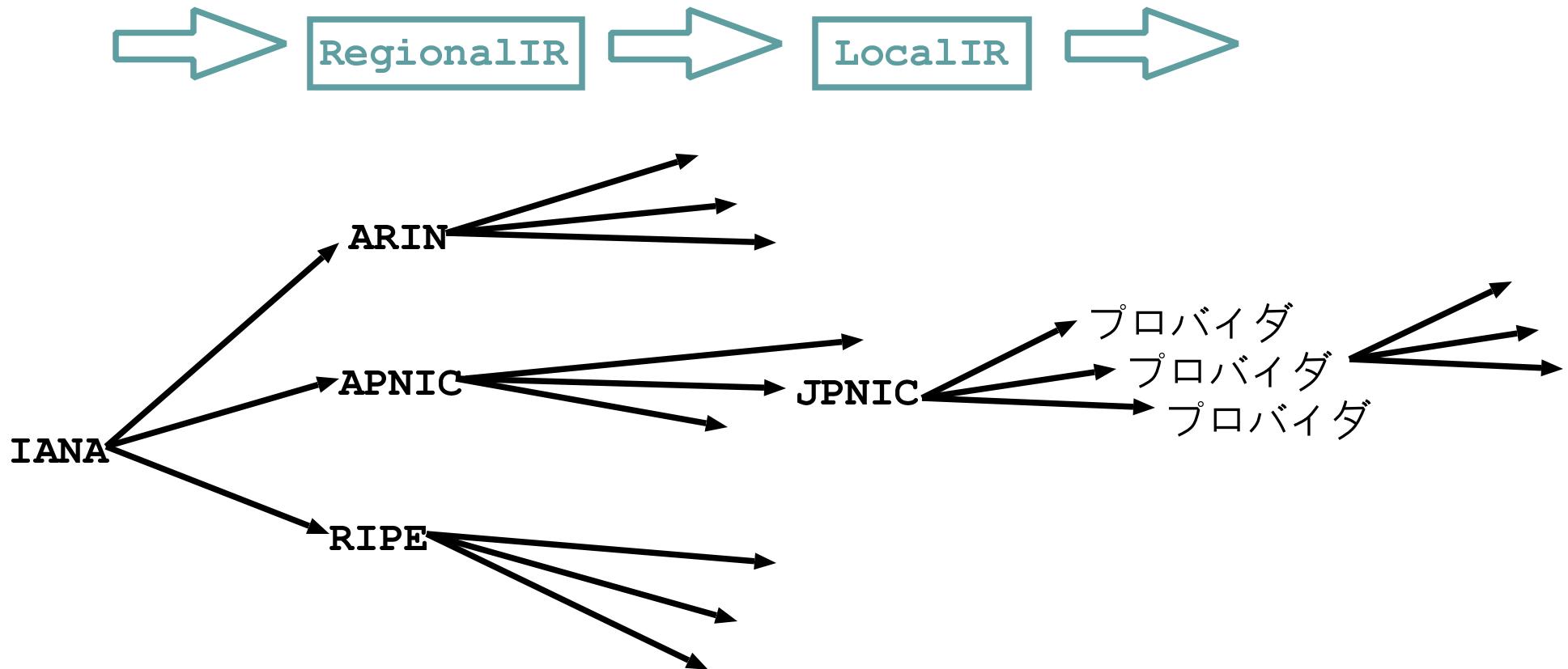
- ◇ 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
- ◇ <<http://www.nic.ad.jp/>>
- ◇ 目的
 - △ コンピュータネットワークの円滑な運用をはかる
 - △ ネットワーク資源の登録管理・情報提供・国際調整機能
(JPドメイン名・IPアドレス割当など)
 - △ ネットワーク利用技術の調査研究
 - △ ネットワーク利用に関する普及啓蒙活動
 - △ · · · · ·

JPNICの事業概要

- ◇ ネットワーク資源の登録・管理・国際調整
 - △ **JP**.ドメイン名の割り当て
 - △ **IP**アドレスの割り当て
 - △ **JP**.およびいくつかの逆引きに関するゾーンの **primary**サーバの運用
 - △ · · · · ·
- ◇ ネットワーク運用のための情報提供
 - △ **whois**データベースの運用・公開
 - △ **AnonymousFTP**サーバなどによるデータ提供
 - △ · · · · ·
- ◇ ネットワークに関する普及・啓蒙活動
 - △ **IW'98**の共同主催
 - △ · · · · ·
- ◇ · · · · ·

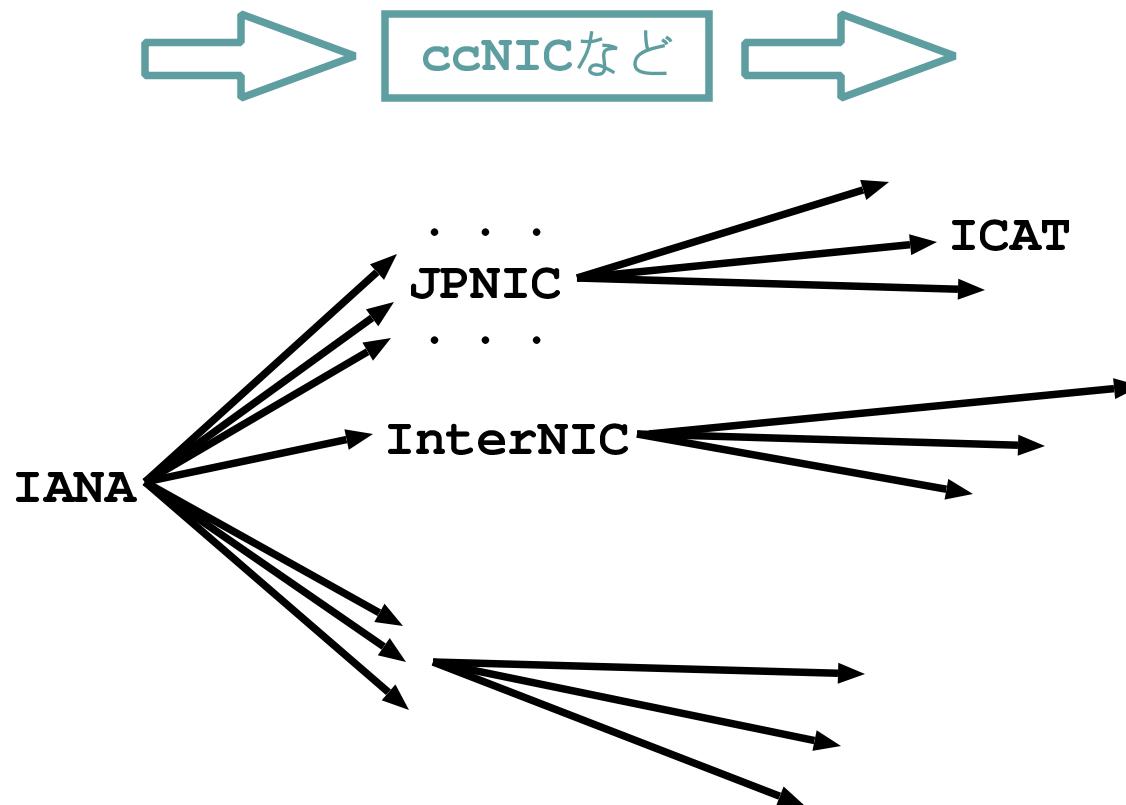
IPアドレスの割り当て

- ☆ IPアドレスはネットワークに接続するホストの識別子
- ☆ 重複しないように階層的管理が行われている
- ☆ CIDRブロックを業務委任会員となっているプロバイダに割り当てる



ドメイン名の割り当て

- ☆ 人間に分かりやすいホスト名・メールアドレス・URLなどを構成する
- ☆ DNSネームサーバによる分散データベースの仕組み
- ☆ JPNICはJPドメインのデザイン・割当を行っている



JPNICデータベース

☆ 業務遂行のために内部で利用しているデータベース

- ドメイン情報(52135件)
- ネットワーク情報(41398件)
- ホスト情報(27502件)
- 担当者情報(85291件)
- 接続情報(250件)
- 会員情報(249件)
- コミュニティ情報(16件)
- AS情報(159件)

(数字は1998年10月01日現在のもの)

JPNICの組織体制

☆ 扱う資源に対応して検討部会が構成されている。
実際にデータベースをいじるのは事務局の人間。

- 事務局
- DB-WG (データベース検討部会)
 - △ CA-TF (認証問題タスクフォース)
 - △ DBPI-TF (データベース公開問題タスクフォース)
- IP-WG (IP および AS 割当検討部会)
- DOM-WG (JP ドメイン名割当検討部会)
-

現状の問題点

☆ データベースをめぐって様々な問題が起きている。

- 作業量増大
- データベースの巨大化
- ☆ データベースの目的外利用
- ☆ 個人情報非公開の要請
-

JPNICの取り組み

- ☆ データベースに関する概念・ポリシーの明確化
 - ◎ **JPNIC**データベース：
業務遂行のために内部で利用しているデータベース
 - ◎ **whois**データベース：
JPNICデータベースの内容の一部を公開するもの
 - ◎ **whois**データベース公開の目的：
ネットワーク運用上必要なものを公開する
- ☆ **dbpi-tf**のレポート
「**JPNIC**の**whois**による個人情報公開について」
- ☆ データベースの再デザイン・認証機能の検討
- ☆ **JPNIC**内部で**CA**を試験運用
- ☆ セキュリティ関連業務のあり方に関する調査を外部委託
- ☆ · · · · ·

CAの試行(1)

- ☆ ICATとの共同研究
- ☆ ICAPによるCAの構築と試験運用
- ☆ 認証機能付きwwwサーバの構築・運用
- ☆ サーバ側: Apache+SSLeay
- ☆ クライアント側: NetScape, InternetExplorer
- ☆

CAの試行(2)

- ☆ wgメンバへの証明書発行・廃棄
- ☆ wgのtodoリスト・スケジュール・締切催促などを提供
- ☆

問題点

☆ ブラウザの不備

- **NetScape** も **IE** もバージョンによって
うまく証明書を取り込めないことがある
- **NS** と **IE** しかないの?
- コマンドラインから使えるツールはないの?

☆ ドキュメント不備

- 仕組みが分かりにくい
- 初心者向きの説明は難しい...

☆ どの程度スケールするのか?

- まだまだ利用者数が少ないのでよく分からぬ
- 上手くできないという問い合わせばっかり増えてしまうのでは?
- 鍵の管理がズサンな利用者による問題が増えるのでは?

☆ 積極的に使ってもらうための工夫

- 使わざるを得ない状況に追い込む → 文句ができるだけ
- 使いたくなるようにしむける → どんな特典があるの?

☆

今後の方針について

☆ データベースの整備

- ごみデータの掃除
- 認証機能を組み込むためのデータ構造の検討・実装

☆ CAの本格運用

- 他のwgメンバや運営委員などにも利用してもらう
- 分かりやすいドキュメントの整備
- 外部からも協力者を集める？

☆ データベースへの適用

- JPNICデータベースの更新作業の認証
- whoisデータベースへのアクセス認証
- その他の利用？

☆ レジストリデータベースの認証モデルについて wwTLDなどの場への提案

☆ ・・・・・・

参考文献

- ☆ ICAT平成10年度第1回定例研究会における発表
「JPNICデータベースへの認証機能導入について」
- ☆ ICAP: ICAT CA Package
- ☆ dbpi-tfの報告 「JPNICのwhoisによる個人情報公開について」
<http://www.nic.ad.jp/jp/topics/archive/19980824-01.html>
- ☆ IPmeeting' 98: JPNICからの報告
- ☆